オーディオ実験室収載

東京春祭を楽しむ(36)
―ライブ配信(36)―

１．始めに

Web 情報紹介【2024No.48】で紹介した東京春祭 24 のプログラムから興味を引いたプログラムを視聴していきます。

２．東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は PC から Sonica DAC への送り出しですが、昨年から下記の変更がなされています。

スピーカーアキュライザーの導入と位置変更
LAN アキュライザーの導入　2 ケ所
LAN iSilencer の導入　2 ケ所
Crystal EpL の導入

プログラムは次のとおりです。
ルドルフ・ブッフビンダー（ピアノ）
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 全曲演奏会 II
公演日時・会場
2024/3/16 [土] 15:00 開演［ 14:30 配信開始 ］
東京文化会館 小ホール
出演
ピアノ：ルドルフ・ブッフビンダー
曲目
ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ 第 5 番 ハ短調 op.10-1
ピアノ・ソナタ 第 12 番 変イ長調 op.26
ピアノ・ソナタ 第 22 番 ヘ長調 op.54
休憩
ピアノ・ソナタ 第 17 番 ニ短調 op.31-2《テンペスト》
ピアノ・ソナタ 第 18 番 変ホ長調 op.31-3

３．東京春祭ライブ配信の試聴結果

ベートーヴェンの初期、中期、後期のピアノ・ソナタ５曲の演奏です。

ブッフビンダーのピアノは、気張ったところがなく優しくソフトな演奏です。

そうかと言って、つまらないところはなく、淡々と演奏しているようでしみじみとした味わいがあります。そういった表情が、１年間の間の種々の対策の成果を受けて実現されています。

アナログ盤のベートーヴェン全集を聴いていますが、今回の初期、中期、後期のベートーヴェンのピアノ・ソナタ５曲の演奏で復習ができました。

４．　まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、昨年との比較では、昨年からのスピーカーアキュライザーの導入と位置変更、LAN アキュライザーの導入、LAN iSilencer の導入、Crystal EpL の導入などの効果で、かなりの音質向上が実現できていました。

以上